

34.森林・林業担い手育成総合対策 (令和5年度補正予算額 (林業・木材産業国際競争力強化総合対策の一部) 320百万円)
 (令和5年度補正予算額 (花粉の少ない森林への転換促進緊急総合対策) 6,000百万円の内数)

＜対策のポイント＞

新規就業者等への体系的な研修、就業前の青年への給付金支給、高校生の就業や女性の活躍の促進、森林プランナーの育成、技能評価の仕組みの創設、外国人材受入れに向けた条件整備、労働安全対策、森林経営管理制度を担う技術者の能力向上等の取組を推進します。

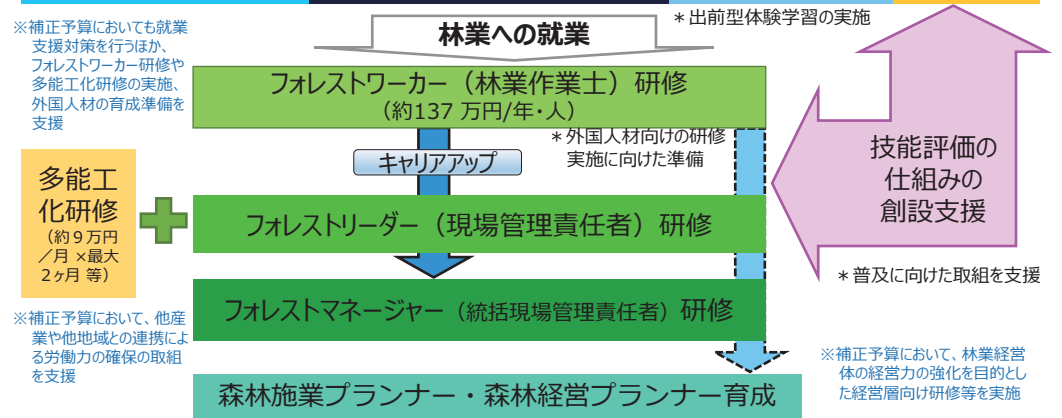
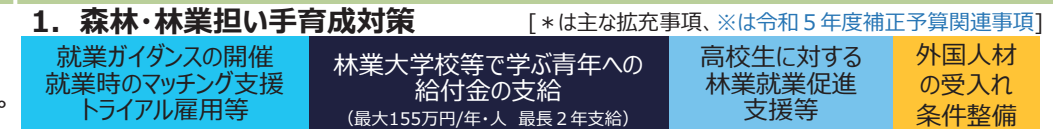
＜事業目標＞

- 新規就業者の確保 (1,200人 [令和6年度])
- 認定森林施業プランナーの育成 (現役人数3,500人 [令和12年度まで])
- 労働安全の向上(死傷年千人率5割削減 [令和12年まで])
- 森林経営管理制度の支援を行える技術者の能力向上(1,200人 [令和10年度まで])

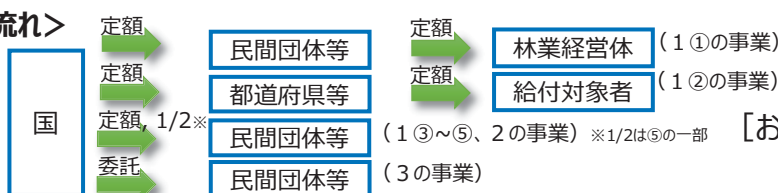
＜事業の内容＞

- 1. 森林・林業担い手育成対策** 4,619百万円
 - ① 「緑の雇用」担い手確保支援事業 3,941百万円
新規就業者への体系的な研修、現場技能者のキャリアアップ研修等を支援します。
 - ② 緑の青年就業準備給付金事業 543百万円
林業大学校等において、林業への就業に必要な知識・技術等の習得を促進し、将来的に林業経営も担い得る有望な人材として期待される青年を支援します。
 - ③ 未来の林業を支える林業後継者養成事業 21百万円
高校生を対象とする林業への就業促進活動、林業グループや女性林業者の活動等を支援します。
 - ④ 技能評価・外国人材受入推進対策 73百万円
林業に関する技能評価の仕組みの創設、外国人材受入れに向けた条件整備を支援します。
 - ⑤ 森林プランナー育成対策 41百万円
施業集約化に向けた合意形成や木材の有利販売に取り組む森林プランナーの育成に向けた取組を支援し、林業経営体の経営力の向上を図ります。
- 2. 林業労働安全強化対策** 71百万円
労働災害を未然に防止するため、安全診断、研修の実施等を支援します。
- 3. 「森林経営管理制度」課題解決促進事業** 36百万円
市町村を支援する技術者の能力向上研修の実施や、所有者不明森林や境界明確化の事例を収集・分析し、横展開を図ります。

＜事業イメージ＞



＜事業の流れ＞



【お問い合わせ先】 (1①、②、④、⑤、2の事業) 林野庁経営課 (03-3502-1629)
 (1③の事業) 研究指導課 (03-3502-5721)
 (3の事業) 森林利用課 (03-6744-2126)